

医療現場のユニフォームはクリーニングが当然のこと。
レンタルなら嬉しいプラスアルファがある！



“ユニフォームレンタルで メンテナンスと管理から解放される”

気軽に相談できる「かかりつけ医」として、地域医療への貢献を目指している松村循環器・外科医院。外来診療だけでなく、訪問による看護やリハビリを行うほか、居宅介護支援事務所なども運営している。ここでは、事務、看護師、リハビリ、訪問看護といった4つの部署で、約40名のユニフォームレンタルを利用している。「ある日、サニクリーンの方が営業に来られたんです。すでにマットは契約していましたが、お話を聞くと、経費は削減できるし、ユニフォームのメンテナンスと管理も任せられるとのことだったので、サニクリーンにユニフォームレンタルもお願いすることにしました。それまでは購入したユニフォームをクリーニングに出していたのですが、管理があいまいで紛失もあり、嫌だったんですね」と、落ち着いた雰囲気でお話するのは、事務長の向井みどりさん。

看護師やリハビリスタッフは、膝をついたり、患者の身体を支えたりと、ハードな動きをすることが多いため、ユニフォームの消耗も激しい。「レンタルにする前は、

ズボンがほつれたり破れたりしたら、自分たちで縫っていたのですが、とても負担でした。それに、スタッフが入替わる度に購入する手間や、予備のユニフォームを保管するなど、管理そのものも大変だったんです。レンタルシステムの1番の魅力は、メンテナンスもお任せできて、管理からも解放されることですね」と、笑顔を見せる向井事務長。大勢のスタッフを束ねる立場だからこそ、実感のこもった言葉になる。



「安心と信頼の医療と看護と介護」を理念として、地域医療に貢献。街の「かかりつけ医」として、多くの住民の健康を担っている。

POINTS



魅力

傷んだユニフォームのメンテナンスと、交換や在庫など管理まで任せられる。



ユニフォームのこだわり

サンプルの中から仕事のイメージに合うユニフォームを、実際に着用するスタッフたちが納得して決められた。



なぜ、サニクリーン？

担当者が決まっている安心感。リクエストが出しやすく、レスポンスも早い！

“ユニフォームは着用する人がワイワイ選んで決めた”

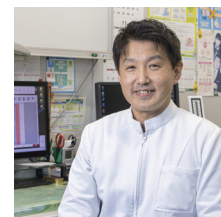
ゴールドのラインが効いたダークカラーのチュニックが印象的な、看護師のユニフォーム。集合写真にに応じてくれた皆さんを見て「今日は取材だから色も揃えたみたいですね」と、向井さん。どういう意味なのか尋ねると「チュニックは3色、ズボンは2色あるんです。みんな好きな色を組み合わせ着ています。だからいつも色はバラバラなのですが、デザインは同じだから、不思議と統一感があるんですよ」と、楽しそうに話す。最初にどんなユニフォームにするのか決めるときも、実際に着用するスタッフたちが選んだという。「サニクリーンさんにサンプルを何着も持って来ていただいて、みんなでワイワイ選んでいました。体をかがめたときに後ろ姿が気になるから、上に着るのは丈の長いものにしようとか、動きやすい素材がいい！など、いろんな意見が出て、最後は投票で決めたみたいです」。

向井さんにとって、担当者が決まっていることも安心材料だと言う。「急にユニフォームが必要になったときや補修に出したい

ときに、誰に言えばいいのか分からないのは困ります。担当者が決まっているから、きちんと話を通るし、リクエストも出しやすいです。レスポンスが早いことも、助かっています」。終始にこやかに話してくれた向井さん。事務長のあたたかい人柄がスタッフの表情を柔らかくしているのだろう。そして院内全体が和やかな雰囲気に包まれているようだった。



事務長の向井みどりさん。あたたかい人柄を感じさせる話し方で、大勢のスタッフたちを見守り、束ねている。



副院長の伴公二さん。穏やかな雰囲気です、患者さんからの信頼も厚い。



STYLING SAMPLE

(左) 看護師のチュニックは、チャコール、白、エンジの3色、ズボンはベージュと白の2色があり、その日の気分で着るユニフォームを決めている。

(右) 事務スタッフは、ベストとスカートに、リボンを合わせたスタイル。

INFORMATION

松村循環器・外科医院

- 住 所 広島県広島市佐伯区楽々園 2-2-19
- T E L 082-921-0434
- 診 療 時 間 8:30 ~ 12:00 (受付 8:00 ~ 11:45)
15:00 ~ 18:00 (受付 14:30 ~ 17:45)
- 休 診 日 水曜日午後・土曜日午後・日曜日・祝祭日・お盆・年末年始
- ホームページ <http://www.matsumura-cc.jp>

